

華麗なる 芸能



繰り広げられる
華麗な舞

邑楽を彩る真夏の祭典

2012 おうら祭り

郷土の祭り
再発見企画

勇壮な 本神輿



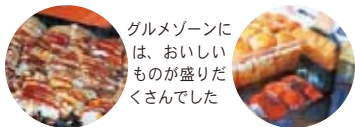
力強い和太鼓の音色

魂の神輿
町本神輿連合渡御





「親と子のふれあい広場」では、ペットボトルの風鈴作りが行われました



グルメゾーンには、おいしいものが盛りだくさんでした



大人気の流しそうめん。流しそうめ人は、町本神輿部より無料提供されました。参加者は、屋下がり食べる冷たい流しそうめんに、舌鼓を打っていました



そろいの支度で民謡流し。夕暮れ時、お祭りメイン通りでは息の合った、しなやかな踊りが披露されていました



Memories

今年の夏、ラストを飾る思い出は やっぱり、おうらの祭り

8月19日、シンボルタワー周辺で第22回おうら祭りが行われ、会場には約3万人の人たちが訪れました。舞台発表や山車、大抽選会、町本神輿連合渡御なども行われ、流しそうめんも大盛況。そして、今年の祭りのフィナーレを飾ったのは、8,000発の打ち上げ花火。真夏の祭典おうら祭りに華を添えていました。



地元食材を使ったおいしいカレーも販売



練習を積み重ねてきた子どもたちの祇園太鼓が、会場内に鳴り響いていました



お祭りでは、数多くの屋台も居並び、浴衣姿のお客さんも目立っていました



伝統芸能八木節。威勢のよい歌声と軽快なしの笛が会場内に響き渡り、華麗な踊りが披露されました



夜空を彩る大輪。心に染みる。



毎年恒例の獅子舞。獅子にかじられると、縁起がよいと言われています。沿道を行き交う人が獅子にかじられるという、ひと幕も…



しの笛が軽快な音色を奏でます



おうら中央公園内の円形ステージでは、ダンスコンテストが開催され、ハイレベルなダンスが披露されていました



「おうら蕎麦早食い選手権」が行われました。参加者は、至高のそばを堪能しながら、豪華賞品をかけて、熱戦を繰り広げていました

